

木曾山崎団地地区 まちづくりニュース第2号

2013年7月 発行：町田市政策経営部企画政策課

「町田市木曾山崎団地地区のまちづくりに係る検討報告書」が提出されました

2012年6月に設置し、木曾山崎団地地区のまちづくりについて検討を行ってきた「町田市木曾山崎団地地区まちづくり検討会（会長＝NPO 法人 顧問建築家機構 代表理事 前島正光氏、副会長＝東京都市大学 環境情報学部環境情報学科 准教授 室田昌子氏）」がその検討結果を「町田市木曾山崎団地地区のまちづくりに係る検討報告書」としてまとめ、2013年3月25日に会長から市長へ提出されました。

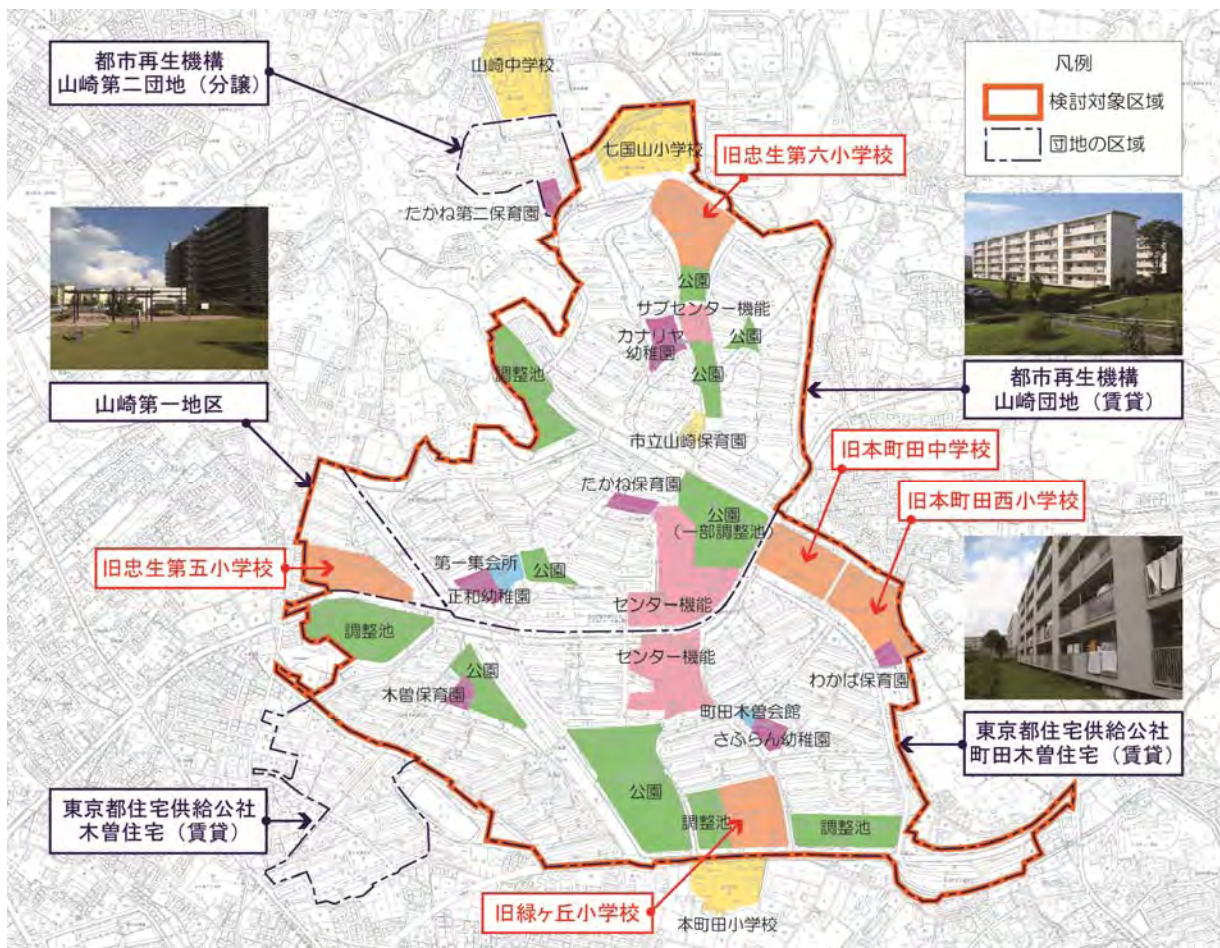
市では報告書を参考に、木曾山崎団地地区のまちづくりの方向性や将来像を示したまちづくり構想を作成しています。2013年6月には、市議会にこの構想の行政報告を行いました。

次号のまちづくりニュースでは、まちづくり構想および今後のまちづくりについてお知らせします。



（写真：左から室田副会長、前島会長、石阪市長）

【検討会における検討対象区域】



検討会の開催内容

検討会には、学識経験者や団地地区の住民の代表、団地地区周辺の住民の代表が委員として参加し、全7回にわたり開催しました。

検討会の開催スケジュール

第1回（2012年6月28日）

- ・検討会の設置について
- ・今年度の検討内容及び現況について
- ・将来のまちづくりの検討について



第2回（2012年7月26日）

- ・まちづくり構想(案)の検討について



団地の再生事例の視察〈多摩平の森〉
（2012年8月17日）



第3回（2012年8月23日）

- ・多摩平の森 視察報告
- ・まちづくり構想(案)の検討について



第4回（2012年10月18日）

- ・まちづくりに係る検討報告書（たたき台）について



第5回（2012年11月22日）

- ・長期的将来イメージについて



第6回（2013年1月17日）

- ・「一団地の住宅施設」と「地区計画」について
- ・まちづくりに係る検討報告書（素案）について



第7回（2013年2月19日）

- ・検討会における意見の整理について
- ・まちづくりに係る検討報告書（案）について

【検討会の様子】



全体で活発な議論を行っているところ



より具体的な議論を行うため、2つのグループに分かれ検討を行っているところ。



グループで検討した結果を発表し、意見交換を行っているところ。

報告書の内容（その1）

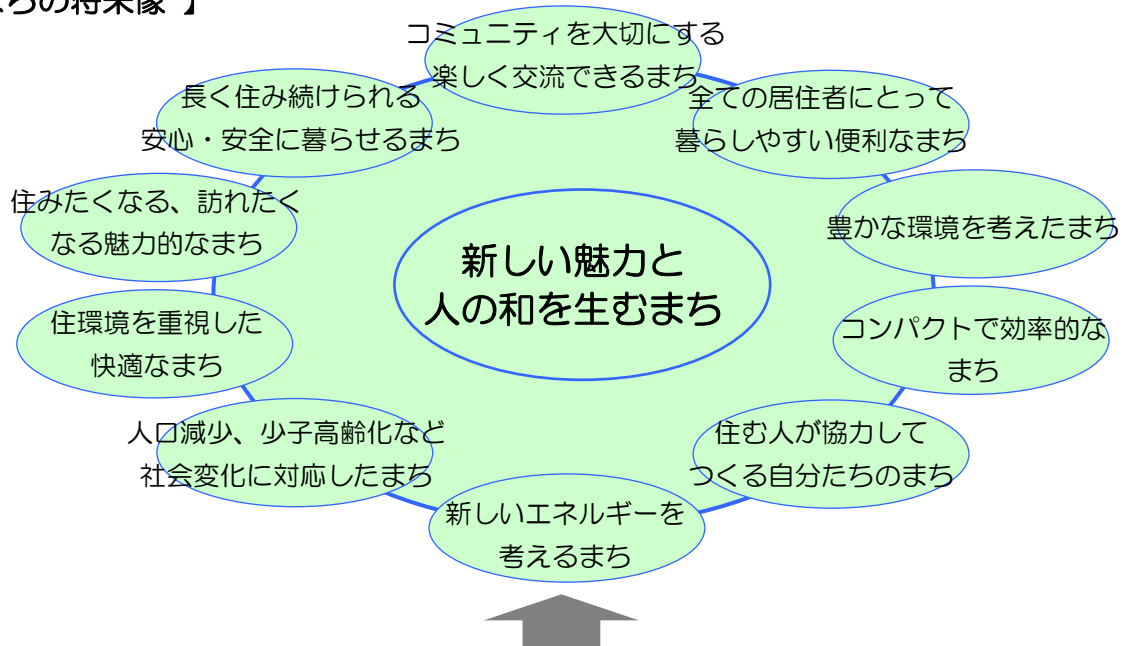
まちづくりの目標・方向性、将来像

報告書では、団地を活性化するためのまちづくりの目標・方向性を示しています。また、将来想定される社会動向を踏まえ、目標に向けたまちづくりを行った結果到達するまちの将来像を描いています。

【まちづくりの目標・方向性】

まちづくりの目標：新しい魅力と人の和を生む団地再生まちづくり	
方向性	①安心して暮らせるまちづくり ②楽しく交流できるまちづくり ③利便性の高いまちづくり ④周辺から訪れたい魅力のあるまちづくり ⑤環境を考えたまちづくり

【まちの将来像】



【想定される社会動向等への対応】

- ・コンパクトな構造へのまちへの転換
- ・耐用年数を迎えた建物の更新、時代にあわせた魅力的な住環境の再整備
- ・環境との共生、エネルギー消費の適正化への対応

【将来想定される社会動向】

- ・少子高齢化の進行、人口減少社会
- ・人口減少による都市の縮退化、都市構造の集約化
- ・環境負荷削減、再生可能エネルギーの普及
- ・高齢化に伴う福祉サービスの充実、余暇活動の重要性
- ・職住近接、ワークスタイルの変化、住宅の量から質への転換

報告書の内容（その2）

まちづくりのプロセス、地区の整備イメージ

まちの将来像に到達するまでのまちづくりのプロセスを3つのステップで示しています。また、第一ステップにおいて推進すべき学校跡地の活用を中心としたまちづくりの整備イメージを提案しています。

【まちづくりのプロセス】

第一ステップ：学校跡地の活用を中心としたまちづくり

第二ステップ：建物の段階的更新とともに整備されるまちづくり

第三ステップ：新たなまちの形成

【地区の整備イメージ】（学校跡地の活用を中心としたまちづくりの整備イメージ）



検討会や報告書の内容など詳細については、町田市ホームページに掲載しています。市役所ホームページのトップページから、【暮らし → 住まい・道路 → 住まい → 団地再生に向けた取り組み → 木曾山崎団地地区のまちづくり】でご覧いただけます。また、検討会の報告書は、木曾山崎コミュニティセンター（木曾山崎連絡所）にて閲覧いただけます。